

平成29年9月4日

1. 出席議員

議長	杉原豊喜
1番	豊村貴司
3番	朝長勇
6番	松尾陽輔
8番	石丸定
10番	上田雄一
12番	古川盛義
15番	末藤正幸
17番	吉原武藤
19番	川原千秋
21番	松尾初秋
24番	谷口攝久

副議長	吉川里己
2番	猪村利恵子
4番	山口等
7番	池田大生
9番	石橋敏伸
11番	山口裕子
14番	山崎鉄好
16番	宮本栄八
18番	山口昌宏
20番	牟田勝浩
23番	江原一雄

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局	長	末藤彰彦
次	長	江上新治
議事係	長	吉永和彦
議事係	員	田中弘一

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	小	松		政
副	市	長	北	川	政	次
副	市	長	浅	井	雅	司
教	育	長	浦	郷		究
総	務	部	水	町	直	久
企	画	部	古	賀	龍	一 郎
営	業	部	千	賀	耕	司
営	業	部	小	田		修
営	業	部	松	尾	和	久
福	祉	部	岩	瀬		清
福	祉	部	井	上	将	治
こ	ど	も	松	尾		徹
こ	ど	も	末	藤	勇	二
ま	ち	づ	古	川	清	茂
山	内	支	神	宮	一	文
北	方	支	山	口	泰	光
会	計	管	牟	田	由	紀 子
上	下	水	今	福		剛
総	務	課	川	久	保	幸
財	政	課	山	崎	和	正
企	画	政	松	尾	謙	一
選	挙	管	村	上	宏	子
監	査	委	谷	口		勝
農	業	委	前	田		実

議 事 日 程

第 1 号

9 月 4 日（月）10 時開議

日程第 1	会期の決定
日程第 2	会議録署名議員の指名
日程第 3	議長の諸報告
日程第 4	市長の提案事項に関する説明
日程第 5	教育長の教育に関する報告

開 会 10 時

○議長（杉原豊喜君）

皆さんおはようございます。ただいまより平成 29 年 9 月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第 41 号議案から第 53 号議案までの 13 議案を一括上程いたします。

日程第 1 会期の決定

日程第 1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。松尾初秋議会運営委員長

○議会運営委員長（松尾初秋君）〔登壇〕

皆さんおはようございます。平成 29 年 9 月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、9 月 1 日、議会運営委員会を開催し、協議いたしました結果について、御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第 1. 会期及び会期日程について、第 2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第 3. 一般質問の質問順序について、第 4. 決算認定議案の取り扱いについて、以上 4 項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました専決処分の承認 1 件、条例議案 2 件、予算議案 5 件、事件議案 2 件、決算認定議案 3 件の計 13 件でございます。

なお、追加議案等として、決算認定議案 6 件、報告事項 2 件が予定されております。

また、議員提出議案として、武雄市議会議員の長期欠席に伴う議員報酬等の取り扱いに係る条例議案を提出する予定です。

次に、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございます。

議案番号順に審議を行い、第 41 号議案 専決処分の承認については、所管の常任委員会の付託を省略し、即決して差し支えないものとし、第 46 号議案 平成 29 年度武雄市一般会計補正予算（第 3 回）につきましては、所管の常任委員会に分割して付託、その他の議案につきましては、決算認定議案を除き、所管の常任委員会に付託することで意見の一致を見ました。

また、決算認定議案の取り扱いにつきましては、追加を予定されているものを含めて協議をいたしました。

一般会計決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置することとし、一般会計決算審査特別委員会には一般会計決算認定議案を、特別会計等決算審査特別委員会には水道事業会計ほか 1 件の企業会計、国民健康保険特別会計ほか 5 件の特別会計決算認定議案をそれぞれ付託の上、閉会中の継続審査に付することで意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。

14 名の議員から 47 項目の通告がなされており、抽選結果はお手元に配付のとおりです。

11 日から 14 日まで 4 日間の日程とし、質問順序は抽選番号順に 11 日、12 日は 4 名ずつ、13 日、14 日は 3 名ずつ行うこととし、いずれも午前 9 時開議とすることに決定いたしました。

質問時間につきましては、答弁を含めて 60 分であります。

以上のことを考慮し検討いたしました結果、会期は本日 4 日から 22 日までの 19 日間が適当である旨決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配付のとおりです。

答申は以上であります。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日 4 日から 22 日までの 19 日間と決定をいたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日 4 日から 22 日までの 19 日間とすることに決定いたしました。

日程第 2 会議録署名議員の指名

日程第 2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第 88 条の規定により、2 番猪村議員、9 番石橋議員、24 番谷口議員の以上 3 名を指名いたします。

日程第 3 議長の諸報告

日程第 3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第４ 市長の提案事項に関する説明

日程第４．市長の提案事項に関する説明を求めます。小松市長

○小松市長〔登壇〕

おはようございます。私より提案事項の説明をさせていただきます。

まず、平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害の対応についてであります。

7 月 5 日から 6 日にかけて発生した平成 29 年 7 月九州北部豪雨により、各地で甚大な被害が発生し、今なお多くの方々が避難生活を余儀なくされていることに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

この豪雨により甚大な被害を受けた地域の 1 日も早い復旧を願い、市民ボランティア「チーム武雄」を募集し、7 月 23 日から福岡県朝倉市への派遣を開始いたしました。これまでに、延べ 40 名の方が現地で活動をされました。議員の皆様におかれましても、現地でのボランティア活動に従事していただいたと聞き及んでおります。市民の皆様、議員の皆様の御協力に対しまして、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

今後も募金箱の設置、被災された皆様の市営住宅での受け入れと合わせ、引き続き被災地支援を継続してまいります。

また、市内においても、この豪雨により、農林関係で 60 カ所、土木関係で 21 カ所の被害が発生しており、全力で災害復旧に努めてまいります。

昨日、市の総合防災訓練を実施いたしました。自助・共助・公助の考え方に沿って今後も災害に強いまちづくりを目指します。

しごとづくりについてであります。

今年度の重要政策として、雇用、福祉、子育ての 3 つを掲げており、地域経済の活性化を通じて市民福祉の維持向上を図る上でも、雇用の確保・創出は今年度の最重要課題であります。

8 月 17 日、武雄市文化会館でハローワーク武雄と共同で、武雄市内企業合同求人説明会を開催いたしました。本市として初めての企画で、市内企業 9 社に御参加いただきました。

「そいぎ武雄で働こう！」をキャッチフレーズに、求職中の方、就職活動中の学生に加え、武雄で働きたい方、武雄に帰ってきたい方等を対象に幅広く来場を呼びかけてまいりました。その結果、多くの方に来場いただき、面談件数は 61 件にも上りました。

11 月にはシニア世代を対象とした合同会社説明会が武雄市内で開催される予定です。引き続き、企業と求職者とのマッチングの場を設けるとともに、求職者に対しまして、その属性やライフスタイルに応じた柔軟な働き方ができる環境を用意することにより、高齢者、女性、障がい者等、働きたい全ての市民に雇用の機会を提供し、市民の雇用確保・創出と所得

向上につなげてまいります。

ひとづくりについてであります。

持続可能なまちづくりを目指す上では、武雄の未来を担うひとづくりは重要なテーマであります。とりわけ、20代の若い世代が就職や進学を機に武雄を離れている現状に鑑みると、20代以降のUターンをいかに増やしていくかが喫緊の課題と認識しており、雇用機会の拡大とあわせ、武雄に住み続けたいと思えるよう、郷土を知り、郷土愛を育む取り組みが必要と考えております。

そこで、7月から佐賀県立武雄高等学校と連携し、高校生のまちづくり参画事業を実施いたしました。1、2年生27名が5つのグループに分かれてアクションプランを作成し、夏休み期間中に、現場に出て市民の方と直接触れ合い、イベントの開催等に結びつけました。8月30日の報告会で成果報告を受けましたが、彼らが、彼女らがこの事業を通して、武雄の良さを再発見し、まちづくりの提案にまでつなげてくれたことが嬉しくもあり、大変心強く思ったところであります。今後も、こうした取り組みを継続的にを行い、ふるさと武雄にこれまで以上に誇りと愛着を持つ人材を育成してまいります。

また、今年度から本格的に取り組んでいる子どもの貧困対策の一環として、就学、就職等に際しての様々な助成制度をまとめたリーフレットを作成いたしました。学校、家庭等と情報を共有し、就学から就職までの一貫した支援につなげてまいります。

いよいよ来月、こども図書館がオープンいたします。従来の図書館の枠を超えて、子どもたちが見て触れて感じて考える、それによる子どもの育ちを応援する場所として、そして親子にとどまらず、子どもからお年寄りまで多世代が交流できる場所として、より豊かな子育てを支援してまいります。

今後も、本市の強みである子育て・教育を伸ばし、武雄で子どもを産み育てたいと思えるまちを目指してまいります。

まちづくりについてであります。

5年後の平成34年度に、九州新幹線西九州ルートが開通いたします。

8月28日には、武雄温泉駅の駅舎デザインについて、市民や議会の皆様から幅広く意見を集めて選定した本市の推薦案を鉄道建設・運輸施設整備支援機構に提出いたしました。新幹線開通に向けた動きが本格化する中で、新幹線の開通効果を高めるためには、今から市民一丸となって総合的な都市力を強化していくことが必要と認識しております。

8月24日、都市計画道路武雄北方線の都市計画変更原案に関する説明会が開催されました。これにより、都市計画決定に向けた手続が進むことになり、今まで懸案であった国道34号武雄バイパスの延伸に向けて大きく前進いたします。

また、まちの魅力を高めるためには、地域の力が何より大事であります。

10月1日、「移住1%戦略」を提唱し、NHK「クローズアップ現代」にも出演された藤

山浩先生を講師に迎え、まちづくり講演会を開催いたします。自分たちのまちは自分たちでつくる、地域が主役のまちづくりを引き続き進めてまいります。

今後、移住・定住の促進、観光振興等に力を入れ、西九州のハブ都市を目指します。

交流人口の増加についてであります。

交流人口の増加は、地域の活性化にとって不可欠であります。

7月14日から、市内7カ所で武雄のあかり展が開催されております。武雄の真夏の夜を彩るイベントとして今回で3回目を迎えました。武雄の夜の魅力の充実を図り、宿泊客の獲得につなげてまいります。

来年5月12日、明治維新150年と新庁舎開庁に合わせ、東北三大祭りの1つである秋田竿燈まつりの妙技が本市で披露されることとなりました。本市での披露は、実に25年ぶりのこととなります。これを機に、戊辰戦争で秋田藩に援軍を送ったことをきっかけに始まった秋田市との交流をさらに深めてまいります。

今後さらに一層、市民の福祉向上に努めてまいりたいと考えておりますので、議員各位の御理解、御協力を切にお願い申し上げ、私の提案事項説明とさせていただきます。

本議会もどうぞよろしくお願い致します。

○議長（杉原豊喜君）

北川副市長

○北川副市長〔登壇〕

皆さん、おはようございます。私のほうから、今定例会に提出しております議案について、その概要を御説明申し上げます。

条例議案では、地方税法等の一部改正に伴う武雄市税条例の一部を改正する条例及び園児数の減少に伴い、北方幼稚園を今年度末をもって閉園したいので武雄市立幼稚園設置条例を廃止する条例を提案しております。

次に、事件議案の平成28年度武雄市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について及び平成28年度武雄市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分については、地方公営企業法の規定に基づき、未処分利益剰余金の処分について議会の議決をお願いしております。

続きまして、一般会計補正予算（第3回）の主な内容について御説明いたします。

今回の補正は国及び県の補助金等を活用した事業の追加など、6月補正予算編成以降に生じた理由により、速やかに対応すべき経費について補正をお願いしております。

まず、国や県の補助金等を活用した事業として、放課後児童クラブであります御船ゆめっこクラブ棟の新築工事に伴う経費や、7月の豪雨により発生した災害の復旧に要する経費、高齢者施設の防犯対策の強化のための防犯カメラ等の設置費用に対する補助金などを計上いたしております。

また、新庁舎の情報システム構築事業としての経費や、地域コミュニティの活性化対策

としての施設整備補助金、乳待坊公園の桜テングス病対策経費などを計上いたしております。

その他の補正予算では、2件の特別会計と2件の公営企業会計の予算を提出いたしております。

また、さきの議会以降、緊急に決定を要した災害復旧に要する平成29年度武雄市一般会計補正予算（第2回）について7月25日付で専決処分をいたしましたので、これについて承認を求める議案及び平成28年度武雄市水道事業会計等決算認定議案3件をお願いいたしております。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

日程第5 教育長の教育に関する報告

○議長（杉原豊喜君）

日程第5. 教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

I C T教育につきましては、小学校4年生及び中学生全学年用のタブレット端末の更新に伴う設定作業を8月に行いました。

また、9月からデジタル教科書を用いた授業の取り組みを行う予定でございます。

今年で4年目となる「たけおのこども会議」につきましては、8月25日に開催し、市内全中学校の代表生徒が、「地域とともに魅力ある学校をつくろう」をテーマに議論を行い、提案を発表しました。

がん教育としまして、8月22日に中川恵一先生による、がんの秘密を知る学習会を開催しております。今回は北方中学校、川登中学校の全生徒を対象としています。

学校施設の整備につきましては、北方小学校及び武雄北中学校の教室棟の大規模改造工事を夏休み期間中から進めているところです。

また、御船が丘小学校の給食室増築工事につきましては、6月から行い、8月末に完成しております。

次に、子育て関係について申し上げます。

御船が丘小学校の放課後児童クラブであります御船ゆめっこクラブ棟の新築工事につきましては、実施設計が完了し、今議会に工事費をお願いしています。

子どもの貧困につきましては、8月10日に武雄市文化会館において、子どもの未来を応援する首長連合による地域ワークショップを開催しております。各自治体の取り組み事例の発表や意見交換を行いました。

続きまして、生涯学習について申し上げます。

夏休み前には、親元を離れ共同生活をしながら学校に通う通学合宿体験、夏休みに入り、各学校・地域での宿泊学習や北海道雄武町との児童交流、周防大島交流団派遣事業、わんぱ

くスクール青島キャンプ、北方町の中学生の東日本大震災被災地視察研修などが行われ、暑い中でも子どもたちは元気に頑張ってくれました。

また、北方町各自治公民館での夏休み地域子ども教室や川良地区でのなかよし川良っ子など、地域の皆さんに積極的に関わっていただきました。これらの体験学習や集団生活で、仲間づくりや地域の人たちとの交流を深め、自立心や思いやりといった豊かな人間性の創造と生きる力を育むことができたものと思います。

図書館・歴史資料館につきましては、7月14日から9月30日までの間、武雄のあかり展の一つとして、イルミネーションの点灯を行っております。

こども図書館事業につきましては、10月1日オープンに向け、最終調整を行っております。今月28日に行政関係の方、29日に市民の方にも見学していただけるよう、オープン前の内覧会を設けたいと考えております。

昨年度に実施いたしました教育委員会事業の評価結果につきましては、評価委員会から意見書が提出されましたので、今議会に報告申し上げ、その後、市民の皆様に公表することといたしております。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、6月から8月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますのでごらんください。

今後ともさらなる御指導、御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。どうもお疲れさまでした。

散 会 10時19分

